

蚊媒介感染症※1を発生させないために水たまりをなくしましょう！

蚊媒介感染症を予防するためには、「蚊を発生させない対策」、「蚊に刺されない対策」が重要です。

<蚊を発生させない対策>

- ・発生源となる水たまりをなくそう！
- ・定期的に庭の草刈りをしよう！

<蚊に刺されない対策>

- ・肌の露出はできるだけ控えよう！
- ・虫よけスプレー※2を正しく使おう！

※1…デング熱、ジカウイルス感染症(ジカ熱)、チングニア熱、日本脳炎、マラリアなど蚊が媒介する感染症

※2…虫よけスプレーを子どもに使用する場合は、保護者の指導のもと説明書に記載の使用回数を厳守してください。

岡県保健予防課(☎029-301-3219)



リオデジャネイロオリンピック 水球日本代表 大川慶悟 選手が来庁

ブラジルのリオデジャネイロで開催される「第31回オリンピック競技大会」に水球日本代表として出場する、土浦市出身の大川慶悟選手が、市役所を訪れ中川市長らにオリンピック出場を報告、予選突破・ベスト8入りという目標を伝えました。(6月3日)



木造住宅の無料耐震診断

地震への備えは大丈夫？

～昭和56年以前建築の住宅所有者のみなさんへ～

昭和56年に建物の耐震基準(建築基準法)が大きく改正されました。改正以前の耐震基準で建てられた住宅は、東日本大震災、阪神淡路大震災などで大きな被害を受けました。今後予想される首都直下地震へ備えるため、建物の耐震性能を調べる「耐震診断」や、耐震性能(建物が地震の揺れに耐える能力)を向上させる「耐震改修」を実施しましょう！

市では、皆さんの生命と財産を守るため、建築から一定期間が過ぎた木造住宅の耐震診断を希望する方に、「茨城県木造住宅耐震診断士」を派遣します。ぜひ受診してください。

岡建築指導課(☎826-1111 内線2488)

対象となる住宅／市内の住宅で、次の①～④すべてに該当するもの

- ①昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築された一戸建ての木造住宅で、階数が2階以下のもの
- ②併用住宅は、延べ床面積の半分以上が住宅として使われているもの
- ③枠組壁工法、丸太組工法または大臣など特別の認定を受けた工法でないもの
- ④過去にこの制度の耐震診断を受けていないもの

対象者／対象となる住宅の所有者で、市税の滞納がない方

実施予定棟数／10棟(先着順)

申込方法／建築指導課にある申込書と必要書類を添えて直接

※詳しくはお問い合わせください。

